



島 貞一郎
(市民連合)

早急に議事堂を耐震改修するべき

質 昨年6月から1年、議会は流浪の旅人のごとく二ツ井議場で議会を行っている。現議事堂の耐震改修には約1年、それにより今期中に通常の議会に戻すことができるのでは。

答 現在、庁舎整備について検討している最中であり、今後、基本計画を策定した上で、活用する既存施設の改修等も含め、合併特例債を活用して一体的に整備を進めることとしており、これと切り離して、現議事堂を先に改修するという考えは持っていない。

イオンの出店遅延の理由はクリアしたか

質 テナントが集まらない、資材の高騰、経済情勢が大きな理由だったが、イオン側から解消したとの説明はあったのか。

答 現在はグループを挙げて取り組んでおり、2015年前後の出店を目的に立地のメリットを生かした店舗運営の可能性について検討を進めていることである。テナントリーシング等いまだに厳しい状況にある中、グループ内の合意のもと取り組みを進めることになったとの説明であり、具体的な提示はされていない。

その他の質問事項

- 合併特例債の期間延長
- イオン出店問題



小林 秀彦
(日本共産党)

震災瓦れきの受け入れ

質 市民の一番の不安は放射性物質の拡散、汚染である。これらの問題をしっかりと解決できるのか、お聞きする。

答 環境省によると、震災瓦れきを受け入れし、燃焼した場合、燃焼後の排ガスは集塵機とバグフィルターにより、有害物質がほぼ100%除去されるということであり、煙突から排出される排ガスによる放射性物質の拡散・汚染はないものと考えている。

環太平洋連携協定(TPP)交渉への参加

質 米国などの事前協議で政府は米を含むすべての品目を自由化交渉の対象にすると表明、情報不足の中、国民不安は広がっている。TPP交渉参加はやるべき。市長の見解は。

答 政府は9カ国と事前協議を行っているが、国民に向けての十分な説明が行われているとは思えない。まずは国が日本農業と農村のあり方について確固たる将来像を示す必要があり、その上で国として連携協定の対象となる事項について詳細な情報を開示しながら説明し、国民が納得できる交渉を進めていくべきと考える。

その他の質問事項

- イオン出店
- 庁舎整備
- 能代産廃処理センター

議員の出席状況

議席番号	議員名	3月定例会 (2月29日～3月22日)		協議会等 (1月18日～4月17日)	
		出席回数	欠席回数	出席回数	欠席回数
1	菅原 隆文	8	0	4	0
2	伊藤 洋文	8	0	15	0
3	武田 正廣	8	0	15	0
4	信太 和子	8	0	16	0
5	小林 秀彦	8	0	4	0
6	菊地 時子	8	0	19	0
7	穴山 和雄	8	0	5	0
8	庄司 紘八	8	0	13	0
9	渡辺 優子	8	0	20	1
10	針金 勝彦	8	0	19	0
11	後藤 健	8	0	1	0
12	藤原 良範	8	0	3	0
13	島 貞一郎	8	0	5	1

議席番号	議員名	3月定例会 (2月29日～3月22日)		協議会等 (1月18日～4月17日)	
		出席回数	欠席回数	出席回数	欠席回数
14	中田 満	8	0	1	0
15	安岡 明雄	8	0	7	0
16	藤田 克美	8	0	2	0
17	山谷 公一	8	0	3	0
18	田中 翼郎	8	0	2	0
19	薩摩 博	8	0	15	0
20	松谷 福三	6	2	8	5
21	高橋 孝夫	8	0	2	0
22	竹内 宏	8	0	4	0
23	柳谷 渉	8	0	4	0
24	島山 一男	8	0	2	0
26	渡辺 芳勝	8	0	14	0

※3月定例会における議員が出席すべき回数は、全議員が本会議6回、各常任委員会が2回でした。

※協議会等に出席すべき回数は議員によって異なっております。

【1月18日～4月17日までに開催された対象となる協議会等は(会派代表者会議2回、議会運営委員会11回、庁舎整備特別委員会2回、全員協議会1回、議会運営委員会協議会1回、文教民生委員会協議会1回、環境産業委員会協議会1回、議会だより編集委員会3回)でした。】